

構造現場見学会

大田原市
野崎2丁目

開催日
11/5土・6日
午前10時～午後4時

空気の汚れない家を建てる!

～その秘密は見学会会場にてお確かめください!～

外断熱二重通気工法の家の構造部分をご見学いただけるまたとないチャンスです。自然エネルギーを利用して、ランニングコストゼロの通気層システム利用のエコECO住宅の秘密をじっくりお確かめください。



見学できます!
断熱材仕上げ



見学会会場

カーナビ入力:
大田原市野崎2丁目13-27



**24時間換気
システムに
頼らない家**

外断熱二重通気工法のパッシブソーラーハウスです。

四季の気候条件に対応して、快適な湿度・温度に調整し自然エネルギーを利用した呼吸する家。



見学会のポイント

なぜ壁体内に通気層を設け内壁に透湿機能をもたせるのか?

その1

家中どこでもシックハウス対策

シックハウスの原因「ホルムアルデヒド」「トルエン」「キシレン」などの化学物質の粒は湿気と結びつきやすい性質!だから家から湿気を逃がす家の構造はシックハウス対策に最適なのです。



その2

エアコンに頼らない夏対策

部屋に溜まっている湿気と熱を上手に逃がすことができるから壁体内や屋根裏の温度上昇を制御した室内環境を作り、エアコンに頼らない快適に過ごせる家づくりです。断熱プラス遮熱にて、熱のこもらない家になります。

その3

家の長寿命化対策

通気層があることで構造体に使用している木材の乾燥状態を維持しやすくなります。そうする事により木の腐朽菌やシロアリから家を守ります。木材の乾燥状態は家の寿命に大きく関わる要素です。

その4

木造本来の良さ発揮対策

木材の良さは何といっても調湿機能!この特徴を生かし構造体に大量の木材を使用します。内壁に透湿性をもたせ、壁体内に通気層を設けることで、木の本来の性質を生かした暖かい家づくりができます。

ハセガワホーム【安心・安全】の建築工程!



頑強なベタ基礎
地中からの湿気の侵入も防止

土台の下部には
先に炭(防蟻用)を塗布

背割れを入れずに完全乾燥
させた無垢の柱を使用

断熱プラス遮熱
という処置

薬剤を使用しない
安心の防蟻処理

ウエザータイトで
窓廻りの防水・結露対策

高性能断熱材を柱の
外側から施工